

2年生 国語の学習の進め方

通知票の見方

○五つの評価の観点、ABCの目安は次の通りです。

A—とても良くできる B—まずまずできる C—層の努力が必要

①関心意欲態度

国語の学習に関心を持ち、前向きに頑張ろうとする態度。

指示されたことに対する取り組み方、忘れ物、提出物、授業中の挙手発言などをもとに評価します。

授業態度も評価します。(発言や集中度、私語など)

②話すこと・聞くこと

自分の考えをわかりやすく伝えたり、他人の話の正しく聞き取る能力。

発表会やスピーチ、授業の発言などで評価します。

聞く姿勢も評価します。

③書くこと

自分の考えをわかりやすく文章に書く能力。

作文や、授業中に書いた様々な文章・授業用ファイルなどで評価します。

④読むこと

文章に書かれていることを正しく読み取ったり、人物の心情や筆者の思いに迫ったりする能力。

おもにテストの読み取り問題で評価します。授業中の質問に対する答えでも評価します。

⑤言語事項

言語に関する事項(漢字の読み書き、語句の知識、文法事項、書写の能力)に対する能力。

漢字の読み書きや文法事項はテストなどで評価します。書写は硬筆や毛筆の作品で評価します。

漢字などの取り組みも評価します。

○五段階の評定は、このABCを基本にしてに算出します。Aを2点、Bを1点、Cを0点として、合計が9以上は5、7・8は4、4・5・6は3、2・3は2、1以下は1が基準になります。

【1学期の主な学習】

◇『1 広がる学びへ』いろいろな文章に触れ、表現の豊かさに気づく。

・詩「見えないだけ」・物語「アイスプラネット」

(←読むこと・話すこと・聞くこと・言葉の意味＝言語事項)

◇『要点を整理して聞き取ろう』(←話す・聞く)

◇季節のしおり 春

・古文「枕草子」

(←読むこと・話すこと・聞くこと・言葉の意味＝言語事項)

◇『多様な方法で情報を集めよう』職業ガイドを作る(←書くこと)

◇『漢字1』〈熟語の構成〉(←言語事項)

・漢字練習や漢字プリント・語句プリントを通して、知識・理解を深める。

(←漢字書き取り＝言語事項)

◇『2 多様な視点から』構成を捉え、説明の工夫を考える

・説明文「生物が記録する科学」ーバイオロギングの可能性

(←読むこと・話すこと・聞くこと・言葉の意味＝言語事項)

◇『説明のしかたを工夫する』(←書くこと)

◇『魅力的な提案をしよう』〈プレゼンテーションをする〉(←話す・聞く)

・説明「メディアと上手に付き合うために」

(←読むこと・話すこと・聞くこと・言葉の意味＝言語事項)

◇『著作権について知る』(←書くこと・言語事項)

◇『言葉1』〈対義語・類義語・多義語〉(←言語事項)

◇『3 言葉と向き合う』表現を味わい、言葉の世界を広げる

・短歌解説「新しい短歌のために」・短歌「短歌を味わう」

・言葉「言葉を比べよう」もっと「伝わる」表現を目指して

(←読むこと・書くこと・言葉の意味＝言語事項)

◇硬筆の作品作りの練習〈書写・硬筆〉

・文字を正しく整えて書く練習をする。(←文字を正しく、整えて書く＝言語事項)

・随筆『言葉の力』(←読むこと・話すこと・聞くこと・言葉の意味＝言語事項)

◇『文法への扉1』〈単語をどう分ける？(自立語)〉(←言語事項)

◇読書生活を豊かに―外国文学を味わう

・物語『世界で一番の贈り物』

(←読むこと・話すこと・聞くこと・言葉の意味＝言語事項)

◇読書活動「二年一組のお薦め三十五冊」

・読書案内「本の世界を広げよう」

・読書コラム『たまには、少し変わった本を』

◇季節のしおり 夏

【2学期の主な学習】

◇『4 関わりの中で』さまざまな関係を捉え、考えを深める。

・小説「盆土産」・随筆「字のないはがき」

(←読むこと・話すこと・聞くこと・言葉の意味＝言語事項)

・練習「推敲して適切な文章に直す」

◇『気持ちを含めて書こう』〈手紙を書く〉(←書くこと)

・説明文「モアイは語る」―地球の未来

(←読むこと・話すこと・聞くこと・言葉の意味＝言語事項)

◇『言葉2』〈敬語〉(←言語事項)

◇『漢字2』〈同じ訓・同じ音をもつ漢字〉(←言語事項)

◇季節のしおり 秋

◇『5 いにしへの心を訪ねる』昔の人のものの見方や考え方に触れ、古典に親しむ。

・古文「平家物語」(音読を楽しもう)・古文物語「扇の的」―『平家物語』から―

・古文随筆「仁和寺にある法師」―『徒然草』から―・漢詩「漢詩の風景」

(←読むこと・話すこと・聞くこと・言葉の意味＝言語事項)

◇『6 論理を捉えて』根拠を明確にした説得力のある表現を学ぶ

・評論「君は『最後の晩餐』を知っているか」

(←読むこと・話すこと・聞くこと・言葉の意味＝言語事項)

・練習「相手の考えを踏まえて発言する」

◇『話し合って考えを広げよう』〈パネルディスカッションをする〉(←話す・聞く)

◇練習「意見文の説得力を考える」

◇『根拠を明確にして意見を書こう―意見文を書く』(←書くこと)

・詩「落葉松」(←読むこと・話すこと・聞くこと・言葉の意味＝言語事項)

◇『文法への扉2』〈走る。走らない。走ろうよ。(活用)〉(←言語事項)

◇書き初めの作品作りの練習〈書写・毛筆〉

・文字を正しく整えて書く練習をします。(←文字を正しく、整えて書く＝言語事項)

◇読書に親しむ

・ノンフィクション『小さな町のラジオ発―臨時災害放送局「りんごラジオ」』

(←読むこと・話すこと・聞くこと・言葉の意味＝言語事項)

・読書案内「本の世界を広げよう」

◇季節のしおり 冬

【3学期の主な学習】

◇『7 自分を見つめる』さまざまな視点から、人間についての理解を深める。

・小説「走れメロス」(←読むこと・話すこと・聞くこと・言葉の意味＝言語事項)

◇『文法への扉3』〈一字違いで大違い(付属語)〉(←言語事項)

◇『表現のしかたを工夫して書こう』〈視点を変えて物語を書く〉(←書くこと)

◇『言葉3』〈方言と共通語〉(←言語事項)

◇『科学はあなたの中にある』(←読むこと・話すこと・聞くこと・言葉の意味＝言語事項)

◇『漢字3』〈送り仮名〉(←言語事項)

◇『一年間の学びを振り返ろう』〈国語学習の報告書をまとめる〉

(←話すこと・聞くこと・書くこと)

・詩「鍵」(←読むこと・話すこと・聞くこと・言葉の意味＝言語事項)